

# 共焦点レーザースキャン顕微鏡 活用セミナー

## FRAP・FRET 導入説明会

- TCS SP8, Leica -

共催：研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター（TSC星陵サテライト）

**日時：令和 4年 3月 8日（火） 17:00～17:45**

**会場：オンライン, ライブ配信**

現在、共通機器として設置の共焦点レーザースキャン顕微鏡 Leica TCS SP8 に関して、FRAPとFRET用のソフトウェア機能MicroLabが追加されます。つきましては、下記日程にて、実験の簡単なお紹介とMicroLabの操作についてご紹介いたします。現在、SP8をご使用中の方、またはご興味のある方などお気軽にご参加下さい。

### ■ 基礎セミナー（オンライン、ライブ配信）

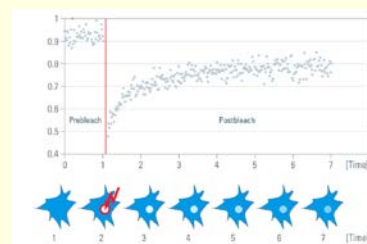
申込締切：  
3/7(月)午前まで

#### 「FRAP, FRET解析ソフト MicroLab のご紹介」

##### FRAP Fluorescence Recovery After Photo Bleaching

生細胞のタイムラプス観察を行う過程で、特定の領域だけを退色させることにより該当領域や周囲の蛍光分子の動きを観察する実験です。手動で操作を行うと煩雑となりますが、MicroLabを使用することで簡単かつ素早く、また再現性を担保し測定することが可能となります。

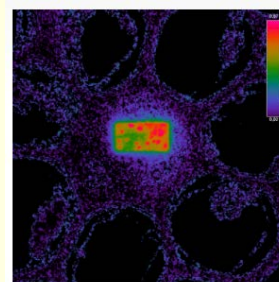
退色後の観察を行うのがFRAPですが、この手法を405nmのレーザーを使用してPhoto Activation/Photo Conversionにも応用することができます。



##### FRET Förster/Fluorescence Resonance Energy Transfer

2つの蛍光分子が数nmの距離で存在するとき、特定の条件下でドナーとなる分子のみが励起された場合、発生した蛍光エネルギーが近傍の分子（ドナー）を励起しドナー分子の蛍光が観察される現象で、その効率をFRET効率と呼びます。

適用される2種の蛍光タンパク・蛍光試薬はスペクトルのオーバーラップが大きいいため補正する必要があり、その作業をMicroLabで行うことができます。



講師：加藤 寛子（ライカマイクロシステムズ株式会社）

#### 【申込方法】

[申込フォーム](#) 又は、右記QRコードよりお申込みください。

対象：教職員・学生

<https://forms.gle/J7Xvp9KwYMt8dGkb7>



#### 【講習会・お問合せ】

加齢医学研究所 共通機器管理室 鍛冶、吉田

TEL: 022-717-8455、星陵(93)8455

Email: [cic-admin.idac@grp.tohoku.ac.jp](mailto:cic-admin.idac@grp.tohoku.ac.jp)

研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター

(TSC星陵サテライト) 坂園 聡美

TEL : 022-217-6295

E-mail : [terea-tsc@grp.tohoku.ac.jp](mailto:terea-tsc@grp.tohoku.ac.jp)



#### 【製品・お問合せ】

ライカ マイクロシステムズ株式会社 伊集院 敏

TEL: 03-6758-5675

Email: [Satoshi.Ijuin@leica-microsystems.co.jp](mailto:Satoshi.Ijuin@leica-microsystems.co.jp)

株式会社南部医理科 阿部大基、川島 傑史

TEL/FAX: 022-797-3337/022-718-9880

Email: [info-sbd@nanbu-irika.com](mailto:info-sbd@nanbu-irika.com)



MICROSYSTEMS